

まちの話 だい

6月17日 | 梅雨空も吹き飛ばす大歓声

梅雨の晴れ間となったこの日、六合幼稚園で「プール開き」が行われました。

園児92人が、最初にプールの約束を先生と交わし、続いて年長児が今年目標を発表しました。いよいよ足を水に入ると、子どもたちは、「冷たい！」などと大きな声を上げながらも、すぐに笑顔いっぱい。プールの中を元気に遊び回り、一足早い夏を楽しんでいました。



6月19日 | リズムに乗って心も弾む

総合スポーツセンター「ローズアリーナ」で「第7回みんなで歩こうトランポウォーク!!」が開催され、約260人が集まりました。

このスポーツは、ミニトランポリンの上でウォーキングをする有酸素運動。足腰への負担が少なく、短時間でも健康維持につながる運動として人気を集めています。参加者は、音楽に合わせて軽快に弾み、楽しく汗を流しました。

トピックス

ソロプチミスト島田 認証30周年



「国際ソロプチミスト島田」が国際ソロプチミストアメリカ・日本中央リジョンにクラブ認証されて30周年を迎え、静岡市葵区で祝典が行われました。

国際ソロプチミスト島田は、子育てや教育への支援のほか福祉・医療施設への社会奉仕活動など、さまざまな地域貢献を続けています。祝典では、日本中央リジョンから記念の盾が贈られたほか、長年の奉仕活動に参加した会員が表彰されました。





6月9日 | 郷土の伝統を次世代へ

島田第五小学校で、島田帯祭保存会による「お祭り講座」が開かれました。

この講座は、今年で108回目となる「島田大祭」に幼い頃から関心を持ち、伝統文化を受け継いでもらいたいとの願いから開催。参加した3年生47人は、大祭の歴史や説明を聞いた後、「大鳥毛」や「だいがさ台傘」などの道具を担ぐと、その重さに驚いていました。

6月12日 | 雨期に備えて連携強化

本格的な出水期を前に、水害への危機意識を高め災害対策を万全にするため、大井川河川敷で水防訓練が実施されました。

訓練には、消防団や消防署、地域の防災組織関係者など約330人が参加しました。今回は、自主防災会役員らが、初めて「積み土のう工法」に挑戦。堤防からの越水を防止するための技術を実践し、水害時の連携を確認しました。



6月24日 | 安全を学ぶ異文化交流

6月22日、姉妹都市の米国リッチモンド市から友好親善使節3人が来島しました。

3人は島田警察署を訪れ、日本の警察の職務について説明を受けた後、パトカーや白バイに試乗。文化の違いに驚きながらも積極的に質問し、安全なまちづくりについて学びました。

使節は市内に29日間滞在し、小中学校への訪問などを通じて、多くの市民と交流します。